┌┬──────────────────────────────────2016 年 10 月 26 日
├┼┐ 一般社団法人
│ └┼┐ 日本美容歯科医療協会
│ └┼┐ メルマガ
└────┴┴──────────────────────────────── http://jcd.jp/

曇りと雨のお天気予報がやや外れ、晴天に恵まれた感のある 10 月 25 日でした。まだまだシャツ 1 枚で街を歩く方もいらっしゃいます。それにしても本格的な秋が遠いですね。

今回は、花粉症治療にコメを使う研究がなされ始めているというニュースをお届けいたします。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

脱感作療法の 1 つでしょうか、スギ花粉成分を含めたコメを食べることによって治療するという方法です。
http://www.huffingtonpost.jp/2016/10/24/hay-fever_n_12627802.html

糖質制限療法等、コメを敵対視する流れもありますが、要はトータルとして炭水化物を摂りすぎないようにすればいいわけですから、たとえば、肉にかけるソースの糖分や、サラダにかけるドレッシングの糖分とかも考えながら突き詰めて行くのも大事かなと思います。

歯科では、花粉症治療はできませんが、口呼吸の治療として、鼻腔内にボツリヌスを滴下（注射ではなく、目薬のように滴下する方法です）する方法等もセミナーで解説しています。下記をご参照くださいませ。

ただし、あまり広く宣伝してしまいますと、美容外科がヒアルロン酸に攻撃をかけてくるのと同様、他科から攻撃されて、規制の対象になってしまう可能性もありますので、あくまでも既存の患者さんへの裏メニューとしておいたほうがいいかと思います。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

年度内のセミナー日程ができました。
ー口腔機能の維持改善と増収に直結するセカンドオピニオンー　セミナー日程のお知らせ。

【口腔ヒアルロン酸・歯科ボツリヌス療法】

咬合&ヘルスプロモーションの専門家として知っておきたい
＊咀嚼・嚥下・口腔機能の維持改善のための口腔ヒアルロン酸治療
＊咬合力適正化コントロール（顎運動制御）のための歯科ボツリヌス治療
という位置づけで解説・実技講習を致しております。
http://jcd.jp/from%20oraltougou/BHpanf.pdf

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

＊チェアサイドから訪問診療まで使えるテクニック
＊最短３分、グローブしたままでも施術 OK

【咀嚼筋・唾液線・顎関節マッサージ実践講座】　セミナー日程のお知らせ。
☆10 月・11 月（東京）は満席です。
・スプリントの印象採得が楽になった。
・咬合採得時の顎位の安定が取りやすくなった。
・顎関節症や口腔乾燥症の患者さんへの対応の選択肢が増えた。
・リコールのモチベーションアップにつながった。

　などなど、実践に役立ったご感想が寄せられている講座です。
１テーブル２チェア限定の寺子屋形式のマンツーマン指導により、 翌日から実践できるように習得していただくことができます。
また、セミナー特典として、解説 DVD もついていますので、いつでも解剖学的構造とリンクした術式を復習して確認 することが可能です(^_^.)

http://jcd.jp/from%20oraltougou/estheseminer.html

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

【ホワイトニング新患倍増システムのご案内】
　ホワイトニングの新患の伸びに悩んでおられる先生方が非常に多いです。
・最新のやり方を導入したのにやってくれない。
・キャンペーン価格を設定してもその場限りで続かない。

　実は、ホワイトニングの位置づけに大きな問題があります。まず、価格。どんなに最新の方法や薬剤を使っても、患者数が伸びない最大の理由は「高い」からです。

　では、価格を下げるにはどうするのか？その方法は１つしかありません。ホームであれオフィスであれ、１回のコストをワンコイン 500 円以下に抑えない限り、価格破壊は無理です。

　で、価格破壊したら儲けが少なくなるのでは？？？と考えてしまうところから、まず思考の OS を再インストールする必要があります。ここから先は、ホワイトニングをメンテナンスのシステムに組み込むのです。

　弊協会の「唾液腺・咀嚼筋マッサージ」セミナーでは、特典講座として、このカラクリをお教えしています。また、訪問セミナーによるホワイトニングシステムの再インストールにより、まずは月に１人だったホワイトニング新患を、週に１人を中間目標にし、最終的には、週に 2～3 人の新患を達成させます。結果、増収につなげます。

　ただしこの方法には弱点があります。それは「メンテナンスも含め、自由診療をメインに行っているクリニックでは導入しにくい」ということです。

　逆に、「保険患者 8 割以上」のクリニックの方が、導入しやすいということです。ぜひ受講してみてください。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

【新盤 DVD 発売のお知らせ】←全症例実演デモ映像付

・統合歯科治療実践マニュアル第１巻～第４巻
⇒咀嚼・口腔機能の維持改善のための口腔ヒアルロン酸治療
⇒咬合力適正化・顎運動制御のための歯科ボツリヌス治療
⇒栄養学・生化学いらずの歯科栄養サポート外来導入法
⇒統合歯科治療を行う際に知っておきたい制度面の問題
（これには、特典内容として、クレーム対策 10 か条とアンガーマネジメントが入っております）

＊詳しくは、弊協会 HP をご覧くださいませ。また、各巻のプロモーション映像をご覧いただくことができます。併せまして HP をご参照くださいませ。

【咀嚼筋・唾液腺マッサージマニュアル】も DVD 化が完成しました。
セミナー内容をそのまま DVD にて学ぶことができます。

いずれもご購入は上記 HP にて承っております。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

メルマガのバックナンバーは下記のサイトからダウンロードできます。
http://jcd.jp/from%20oraltougou/merumagaback.html

┌──┬──┬──
│編│集│今日もいいお天気でした（10 月 25 日）。
├──┼──┤寒暖の差が大きくなってきましたね。
│後│記│ちょっと季節はずれですが、トピックとして花粉症の話題をお届けしました。
└──┴──┘ ではまた次のメルマガをお楽しみに。

○●○●■□■□101-0052
●○●○■□■□東京都千代田区神田小川町 3_10S ビル駿河台 3F
○●○●■□■□一般社団法人日本美容歯科医療協会
●○●○■□■□03-5843-3615